

1 研究主題

ふるさと甲奴を誇りに思い、多様な人々と協働して、
主体的に学ぶ子供を育てる授業の創造
～異文化間協働活動と課題発見・解決学習を通して～

2 主題設定の理由

本校は、全校児童8名、中・高学年複式学級、特別支援学級（知的・情緒）の4学級編制の学校である。複式学級の人数が各学年1～2名と少なく、ガイドとフォロアー1名ずつ、もしくは個人での学習形態となっている。中・高学年の複式学級における学習では、間接指導時に学習ガイドを中心として児童同士が対話しながら課題を解決していくことが不可欠となる。また、中学年は1名ずつのため、対話や多様な考えをどのように保障していくか、その方法も重要な要素である。そのために5年前に作成した「ガイド版 小童小スタイル」の活用を継続することにより、ガイドとフォロアーが1名ずつの学年でも、主体的に授業を進められるようになった。誰もが「わかる」「できる」を目指した特別支援教育の視点を取り入れたユニバーサルデザインの授業づくりに取り組んだ結果、三次市学力到達度検査において、多くの児童の正答率が向上している。

しかし一方で、児童が主体的に進めるようにはなってきたが、少人数すぎて多様な考えが出にくく、どの学級も学びを深めることが難しい。また、課題発見解決型の複式スタイルとユニバーサルデザインの授業を合わせた『小童小スタンダード』の取り組みにより学力は向上してきているが、学年の枠を超えて主体的に意見や考えを发表或し感想を伝えたりすることに課題が見られた。

今年度は、『小童小スタンダード』の継続とともに、対話力を身に付けるための授業づくりを目指して研究を行っていききたい。そして、ICT機器の活用等を促進し、個別最適な学びの保障や主体的・対話的な学習活動を仕組み、学習を深めたり、地域の特性を最大限に生かし、全校や地域に発信したりすることで対話力を高めていきたい。

他にも、甲奴中学校区では以前から外国語教育の研究を進めてきている。昨年度、4年ぶりにアメリカス市訪問団との交流事業が復活した。この交流体験を通して、異文化や外国語への関心、意欲が高まり、相手意識をもって積極的に外国語でコミュニケーションを図ろうとする児童の姿が見られた。また、その後の外国語の授業やアンケートでも、「もっと話したい」「何て言っているのか理解したい」といった意欲の高まりが見られた。

このことから、外国語でコミュニケーションを図りたいという意欲の高さを普段の授業と結びつけ、児童が主体的に授業に参加し、色々な人と対話しながら「わかる」「できる」ことを積み重ね、複式学級における個別最適な学びを深化させ、個々の学力向上と対話力の向上も図りたい。

3 研究内容

複式授業改善

☆「小童小スタンダード」の徹底

- ・「ガイド版 小童小スタイル」の見直し・反映
- ・校内授業研究、ミニ授業研
- ・ICTの活用等による表現力の向上（個別最適な学びの推進、生活科・総合）

4 研究仮説

「小童小スタンダード」の取組や対話を中心とした課題解決学習を行うことにより、仲間と協働して主体的に学ぼうとする児童が育ち、学力や対話力が向上するだろう。

5 研究方法

(1) 理論研修

ユニバーサルデザインを取り入れた複式授業改善

- 学級のアセスメント・分析
- 学習ゴールと道筋の共有
- 少人数での対話の進め方
- 評価規準の共有

(2) 実践研修

- ミニ授業研や講師招聘の授業研究・理論研修を行い、取組の共有・検討・改善を図る。
- 授業分析の視点を明確にし、授業研究における授業力の向上と仮説の検証を行う。
- 研究会等へ積極的に参加し研鑽を図ると共に、校内研修に還元する。
- 地域と関わり、学んだことをアウトプットする場を設ける。
- ICT活用実践等を定期的に交流する。（生活科・総合・外国語）

6 検証の視点と方法

- (1) 授業研究で検証の視点をもとに児童の変容を観察し、事後研修において分析・交流する。
- (2) 三次市学力到達度検査等により、変容の分析を行う。
- (3) 児童アンケートを行い変容の分析を行う。

教育研究推進の計画と内容

	研究推進に向けた研修内容
4月	<ul style="list-style-type: none"> ○ 研究推進計画の作成と研修計画の確認 ○ 課題発見解決型複式授業＋UD「小童小スタンダード」について ○ 特別支援教育研修（児童実態に対応した支援について） ○ アメリカス市訪問団との交流に向けて
5月	<ul style="list-style-type: none"> ○ ミニ授業研 ○ 特別支援教育研修（未定：講師招聘）
6月	<ul style="list-style-type: none"> ○ ミニ授業研
7月	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童アンケートを基にした検証 ○ ミニ授業研
8月	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業実践交流
9月	<ul style="list-style-type: none"> ○ 複式授業校内授業研修（未定：講師招聘） ○ ミニ授業研
10月	<ul style="list-style-type: none"> ○ 研究会参加（甲奴小） ○ 複式授業校内授業研修（未定：講師招聘）
11月	<ul style="list-style-type: none"> ○ ミニ授業研 ○ 特別支援教育研修（未定：講師招聘）
12月	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童アンケートを基にした検証 ○ ミニ授業研
1月	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業実践交流
2月	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童アンケートを基にした検証
3月	<ul style="list-style-type: none"> ○ 研究のまとめ